

伊実日和

令和3年6月15日 2号

伊万里実業高等学校



次へのステージへ Chance Challenge Change

生徒指導主事
田中 順

昨年度まで伊万里農林高校と伊万里商業高校の制服が1年毎に伊万里実業高校の制服に入れ替わり、その度に寂しい思いがありました。そして、今年度から両キャンパスが三年同じ制服になりました。今年3月には伊万里農林高校の閉校式が举行され、伊万里商業高校は定時制4年生が在籍しているために来年3月に閉校式が行われます。伊万里商業高校は1900年に創立され今年で創立121年となり県下の商業高

校では最も歴史と伝統がある学校が閉校すること、通算19年間勤務した者としては寂しい限りですが、今、伊万里実業高校が新たなスタートを歩み始めたことに喜びを感じています。

さて、一期生である3年生、「高校総体」たいへんお疲れ様でした。高校生活3年間ありますが、活動としては短期間の2年間でした。数年前まで野球部の顧問をしていたときに、ある保護者の方が言われた言葉が印象に残っています。「子どもは小学校4年生から

野球を始めました。毎日のように真つ黒に汚れてくるユニホームを洗ってきました。先生、黒土の汚れは、よく洗わないと取れないのですよ。しかし、今日の試合を最後にもう洗うことがないと思うと……涙」皆さんは感謝の気持ちを伝えましたか。ほとんどの3年生は部活動も終わり、就職戦線へと突入し次のステージへと踏み出しました。

次に2年生、高校総体も終わり今、何を感じていますか。次のステージに立ち向かっていますか。準備はできていますか。いろいろなことに挑戦してみてください。今後の伊万里実業高校は二期生の皆さんにかかっています。

最後に、1年生。まだまだ中学生の気持ちでいるのはありませんか。1日でも早く高校生であることに目覚めてください。今がチャンスです。今変わらなければいつ変わるのですか。まだ知らない自分と正面から向き合ってください。合ってください。

最後に、1年生。まだまだ中学生の気持ちでいるのはありませんか。1日でも早く高校生であることに目覚めてください。今がチャンスです。今変わらなければいつ変わるのですか。まだ知らない自分と正面から向き合ってください。合ってください。



太鼓部



こんにちは、佐賀県立伊万里実業高校和太鼓部「至誠龍神」です。

太鼓部は主に、学校行事や介護施設、老人ホーム、地域のお祭りなどで活動しています。

最近ではコロナの影響で演舞させて頂く機会が減ってしまいましたが、そんな状況でも私たちの魅力をさらに沢山の方々に知っていただくために現在新しい取り組みを考えているところです。

私たちは主に週4日の稽古に励んでいます。現在の部員は3年生9名、2年生2名、1年生8名の計19名で活動しております。限られた稽古時間の中でお互いが切磋琢磨し、日々エンターティナーとしての技術の向

上や肉体的・精神的にも磨きをかけるような稽古に臨んでいます。

和太鼓部の1番の魅力と言え、迫力のある楽器・太鼓です。ひとつの音をならすだけでその場にいる誰もが振り返るようなそんな魅力があります。

和太鼓に興味のある中学生の皆さん、1度だけでいいです。至誠龍神の生の演舞をあなたの目で見て耳で聞いて体で感じてほしいのです。

左の写真は、2021年5月10日に佐賀市美術館付近で開催された東京オリンピック2020聖火リレーセレブレーションで演舞させていただいた時の写真です。私たちに向けられた眩しいくらいに光る照明とオリ

ンピックのグッズを身にまとった皆さんのギャラリの方々、そして何より演舞後に頂いた皆さんの拍手は今でも忘れられません。

至誠龍神の参加にご尽力頂きました佐賀県庁の関係者

のご支援

ご協力のおかげで、東京オリンピック2020聖火リレーセレブレーションという大変貴重な経験をさせて頂いたことに対し大変感謝しております。

至誠龍神はこれからも成長し進化し続けます。1人でも多くの方に感動を届けることが出来るよう、より一層稽古に励んで参りますのでこれからもよろしくお願ひ致します。

部長 3年内海 音羽



